

地域計画

策定年月日	令和7年3月27日
更新年月日	
目標年度	令和11年度
市町村名 (市町村コード)	南会津町 (073687)
地域名 (地域内農業集落名)	館岩地区 (塩ノ原、たのせ、前沢、福渡、穴原、助木生、小高林、上ノ原、宮里、戸中、松戸原、神戸、吉高、角生、奥原、湯ノ花、水引、梨斗戸、伊与戸、新田原、森戸、八郎、井折、高社原、精舎、岩下、善屋)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	372.15 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	245.84 ha
② 田の面積	210.45 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	159.81 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	68.71 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	0.51 ha
(参考)区域内における70才以上の農業者の農地面積の合計	162.28 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	58.91 ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における70才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

- ・地区内の農地の大部分は担い手への集積が進んでいるが、今後10年間で高齢化による離農者の増大が予想されるため、新たな担い手の確保が必要である。
- ・また、鳥獣被害による農作物の収量の減少が深刻であり、今後の被害拡大に対する防止対策が急務である。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

- ・担い手による水稻及び町の重点振興作物による複合経営を推進し、農業生産性の向上及び農業経営の安定化を図る。また、遊休農地の増加を防ぐため、そば等による団地化を推進する。
- ・多面的機能支払制度及び中山間地域等直接支払制度の活用により、農業従事者の減少による農道・水路の管理などの保全活動について、地域住民全体で取り組む。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
・離農や経営規模の縮小を希望する農業者の農地を中心に、引き受け意向のある担い手へ集積する。受入れきれない農地は、他地区の認定農業者や法人の受入れを促進することで対応する。			
・担い手へ農地を貸付する際は、条件の良い農地を優先して貸付ける。			
・担い手へ農地を集約する際は、農地中間管理事業を活用する。			
(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	33.16	%	将来の目標とする集積率
			33.30 %
(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標			
・離農や経営規模の縮小を希望する農業者の農地を中心に、引き受け意向のある担い手へ集積する。受入れきれない農地は、他地区の認定農業者や法人の受入れを促進することで対応する。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積・集団化の取組 ・離農又は経営規模の縮小を希望する農業者の農地を中心に、認定農業者などの担い手への集積・集約化を図る。
(2)農地中間管理機構の活用方法 ・現状の利用権設定の満了時期などに合わせ農地中間管理機構への移行を推進する。また、担い手が事情により営農の継続が困難になった場合には、農地の一時管理や新たな受け手への付け替えを進めることができるよう、機構を通じて担い手への貸付を進めていく。
(3)基盤整備事業への取組 ・基盤整備事業による農用地の大区画化・汎用化により、作業の効率化や生産コストの削減など農業生産性の向上を図るため、必要に応じ担い手及び近隣地区と検討する。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組 ・町やJAなど関係機関と連携し、認定農業者や新規就農者の確保・育成に努める。また、農業者全体の高齢化が進んでいるため、新たな後継者の確保・育成を目指す。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組 ・組織化された事業体が存在しないため、集落内の担い手などが中心となり農作業委託を進める。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

☒ ①鳥獣被害防止対策	☐ ②有機・減農薬・減肥料	☐ ③スマート農業	☐ ④輸出	☐ ⑤果樹等
☐ ⑥燃料・資源作物等	☒ ⑦保全・管理等	☐ ⑧農業用施設	☐ ⑨耕畜連携	☐ ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

①鳥獣被害防止対策

集落単位を基本とし、鳥獣に合わせた適切な防護柵等の設置を行う。

被害発生箇所や目撃箇所を書き入れた集落点検マップを作成し、集落全体での情報共有を図る。

⑦保全・管理等

多面的支払制度や中山間地域等直接支払制度を活用し、農地の維持・保全に取り組む。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図 上の表示	備考
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計			0.00 ha	0 ha		0.00 ha	0 ha		

- 注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。
- 2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。
- 3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。
- 4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。
- 5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有に当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 11 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考
1	認農 館岩1	水稲・そば他	55.56 ha	ha	水稲・そば他	55.56 ha	ha	館岩1	
2	認農 館岩2	花卉	1.34 ha	ha	花卉	1.34 ha	ha	館岩2	
3	認農 館岩3	水稲・そば	0.95 ha	ha	水稲・そば	0.95 ha	ha	館岩3	
4	認就 館岩4	トマト	0.73 ha	ha	トマト	0.73 ha	ha	館岩4	
5	認農 館岩5	トマト	0.93 ha	ha	トマト	0.93 ha	ha	館岩5	
6	認農 館岩6	花卉	0.57 ha	ha	花卉	0.57 ha	ha	館岩6	
7	到達 館岩7	花卉	0.20 ha	ha	花卉	0.20 ha	ha	館岩7	
8	認就 館岩8	花卉	0.58 ha	ha	花卉	0.58 ha	ha	館岩8	
9	到達 館岩9	トマト	0.28 ha	ha	トマト	0.28 ha	ha	館岩9	
10	認農 館岩10	トマト	0.63 ha	ha	トマト	0.63 ha	ha	館岩10	
11	利用者 館岩11	トマト	1.03 ha	ha	トマト	1.03 ha	ha	館岩11	
12	認農 館岩12	水稲	13.41 ha	ha	水稲	13.41 ha	ha	館岩12	
13	認農 館岩13	水稲・そば他	2.24 ha	ha	水稲・そば他	2.63 ha	ha	館岩13	
14	認農 館岩14	水稲・そば	3.38 ha	ha	水稲・そば	3.38 ha	ha	館岩14	
15	認農 館岩15	花卉	0.88 ha	ha	花卉	0.88 ha	ha	館岩15	
16	認農 館岩16	トマト	0.55 ha	ha	トマト	0.55 ha	ha	館岩16	
17	到達 館岩17	トマト	0.63 ha	ha	トマト	0.63 ha	ha	館岩17	
18	到達 館岩18	トマト	0.37 ha	ha	トマト	0.37 ha	ha	館岩18	
19	認就 館岩19	トマト	0.18 ha	ha	トマト	0.30 ha	ha	館岩19	
20	認農 館岩20	水稲・トマト	12.02 ha	ha	水稲・トマト	12.02 ha	ha	館岩20	
21	認農 館岩21	トマト	0.57 ha	ha	トマト	0.57 ha	ha	館岩21	
22	認農 館岩22	水稲	10.37 ha	ha	水稲	10.37 ha	ha	館岩22	
23	認農 館岩23	そば	2.44 ha	ha	そば	2.44 ha	ha	館岩23	
24	認農 館岩24	そば	13.15 ha	ha	そば	13.15 ha	ha	館岩24	
25	到達 館岩25	トマト	0.41 ha	ha	トマト	0.41 ha	ha	館岩25	
26			ha	ha		ha	ha		
27			ha	ha		ha	ha		
28			ha	ha		ha	ha		
29			ha	ha		ha	ha		
30			ha	ha		ha	ha		
31			ha	ha		ha	ha		
32			ha	ha		ha	ha		
33	計	25経営体	123.4 ha	ha		123.91 ha	ha		